

(\*マタイ 11:11「女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネよりすぐれた人は出ませんでした。」)

## ○衰えることを喜ぶための秘訣：

### 1. 背景(22-26)

※マルコ 1:4-5

「バプテスマのヨハネが荒野に現れて、罪の赦しのための悔い改めのバプテスマを宣べ伝えた。そこでユダヤ全国の人々とエルサレムの全住民が彼のところへ行き、自分の罪を告白して、ヨルダン川で彼からバプテスマを受けていた。」

※ヨハネ 4:1-2

「イエスがヨハネよりも弟子を多くつくって、バプテスマを授けていることがパリサイ人の耳に入った。それを主が知られたとき、――イエスご自身はバプテスマを授けておられたのではなく、弟子たちであったが――」

### 2. 三つの秘訣(27-30)

#### 1) \_\_\_\_\_を覚えること(27)

※民数記 11:26-28

「そのとき、ふたりの者が宿営に残っていた。ひとりの名はエルダデ、もうひとりの名はメダデであった。彼らの上にも霊がとどまった。――彼らは長老として登録された者たちであったが、天幕へは出て行かなかった――彼らは宿営の中で預言した。それで、ひとりの若者が走って来て、モーセに知らせて言った。「エルダデとメダデが宿営の中で預言しています。」若いときからモーセの従者であったヌンの子ヨシュアも答えて言った。「わが主、モーセよ。彼らをやめさせてください。」」

※民数記 11:29

「しかしモーセは彼に言った。「あなたは私のためを思ってねたみを起こしているのか。主の民がみな、預言者となればよいのに。主が彼らの上にご自分の霊を与えられるとよいのに。」」

※民数記 12:3

「さて、モーセという人は、地上のだれにもまさって非常に謙遜であった。」

※1 コリント 3:4-7

「ある人が、「私はパウロにつく」と言えば、別の人、「私はアポロに」と言う。そういうことでは、あなたがたは、ただの人たちではありませんか。アポロとは何でしょう。パウロとは何でしょう。あなたがたが信仰に入るために用いられたしもべであって、主がおのおのに授けられたとおりのことをしたのです。私が植えて、アポロが水を注ぎました。しかし、成長させたのは神です。それで、たいせつなのは、植える者でも水を注ぐ者でもありません。成長させてくださる神なのです。」

※1 コリント 4:6-7

「さて、兄弟たち。以上、私は、私自身とアポロに当てはめて、あなたがたのために言って来ました。それは、あなたがたが、私たちの例によって、「書かれていることを越えない」ことを学ぶため、そして、一方にくみし、他方に反対して高慢にならないためです。いったいだれが、あなたをすぐれた者と認めるのですか。あなたには、何か、もらったものでないものがあるのですか。もしもらったのなら、なぜ、もらっていないかのように誇るのですか。」

## 2) \_\_\_\_\_を覚えること(28-29)

※ヨハネ 1:20

「私はキリストではありません。」

※ヨハネ 1:23

「私は、預言者イザヤが言ったように『主の道をまっすぐにせよ』と荒野で叫んでいる者の声です。』」

※ヨハネ 1:27

「その方は私のあとから来られる方で、私はその方のくつのひもを解く値うちもありません。」

## 3) \_\_\_\_\_を覚えること(30)

※ヨハネ 3:7

「あなたがたは新しく生まれなければならない、とわたしが言ったことを不思議に思ってはなりません。」

※ヨハネ 3:14

「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子もまた上げられなければなりません。」

「十字架を見るたびに、キリストは私たちにこう語りかけているようです。『私はあなたのためにここにいるのです。あなたの罪を負い、あなたの呪いを受け、あなたの負債を支払い、あなたの死の代わりに死んでいるのです。』歴史上にも世界中にも、十字架ほど本当の姿に気づかせてくれるものはありません。私たちは皆、特に自己義認において、自分自身を過大評価してしまいがちであり、カルバリと呼ばれる場所を訪れるまではそれに気づきもしません。しかし、十字架の御元に立つとき、私たちは真の姿にまで小さくなるのです。』(ジョン・ストット)